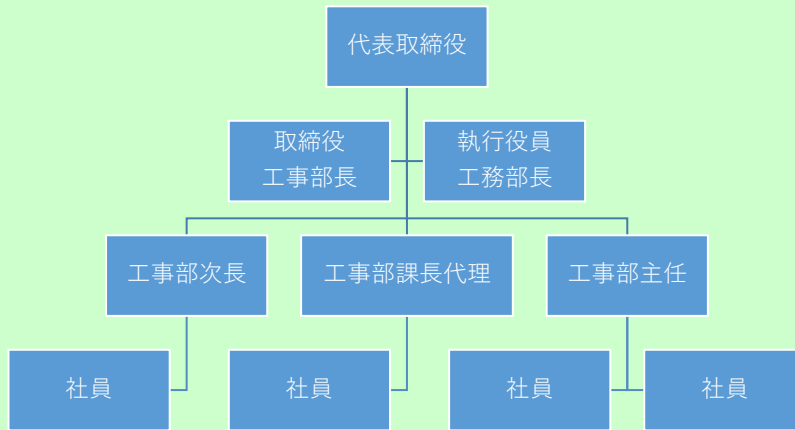


産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 27 日	
新潟県知事 殿	
提出者 住所 新潟県新発田市島潟4197番地3 氏名 フジマ舗道株式会社 代表取締役 遠藤 圭介 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0254-26-5030	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	フジマ舗道株式会社
事業場の所在地	新潟県新発田市島潟4197番地3
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	舗装工事業
②事業の規模	21,072 万円
③従業員数	23人(役員除く)
④産業廃棄物の一の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・がれき類 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化・汚泥 処理業者へ委託 → 脱水 → 乾燥固化 → 再生改良土・廃油 再生処理業者へ委託 → 油水分離・廃プラスチック類 再生処理業者へ委託 → 原材料として再資源化・木くず 処理業者へ委託 → 木材チップとして再資源化・ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず 処理業者へ委託 → 再生ガラス再生路盤材として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	排出量	1.31 t	0.80 t	0.77 t	4.10 t	4,564.54 t	0.21 t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	排出量	1.00 t	0.80 t	0.70 t	3.50 t	4,500.00 t	0.10 t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	廃油、廃プラスチック（コンテナボックス利用）、木くず（コンテナボックス利用）は分別を実施し、他の廃棄物が混入しないように保管。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	今後新規分別する予定なし。廃油、廃プラスチック、木くずを現状通り保管、分別する。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									

【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし。									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	全処理委託量	1.31 t	0.80 t	0.77 t	4.10 t	4,564.54 t	0.21 t		
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量	1.31 t	0.80 t	0.77 t	4.10 t	4,564.54 t	0.21 t		
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託								
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量								
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託									
(これまでに実施した取組)									
産業廃棄物を委託できる業者を選定する。									

【目標】									
② 計 画	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃油	廃プラ	木くず	がれき類	陶器		
	全処理委託量	1.00 t	0.80 t	0.70 t	3.50 t	4,500.00 t	0.10 t		
	優良認定処理業者への処理委託量								
	再生利用業者への処理委託量	1.00 t	0.80 t	0.70 t	3.50 t	4,500.00 t	0.10 t		
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託								
	産業廃棄物の種類								
全処理委託量									
優良認定処理業者への処理委託量									
再生利用業者への処理委託量									
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託									
(今後実施する予定の取組)									
<p>可能な限り優良認定処理業者から、委託先を選定する。 また、再利用、熱回収が可能な廃棄物については、再利用業者、熱回収業者へ処理を委託する。 委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。</p>									
※事務処理欄									